

感染症発生状況

令和2年12月15日

各保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和2年12月7日（月）～12月11日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,635名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】519名 【職員】4名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】103名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状：熱（153名）、咳・鼻水（100名）、下痢・腹痛（26名）、発疹（12名）

疾病別：気管支炎・肺炎（148名）、溶連菌感染症（16名）、水痘（5名）、胃腸炎（5名）

【職員】症状：咳・鼻水（2名）、熱（1名）、頭痛（1名）

11月になってからRSウイルス感染症が流行しています。

この感染症は2歳未満の乳幼児が患うと、喘息用の咳発作で呼吸困難を呈することが多いです。

発熱、鼻汁、咳発作があった時はなるべく早く、小児科の受診して

治療を受けることをお勧めします。

【症状別の発生状況】

RSウイルス感染症	玉山、河南、都南地域で増加しました。厨川地域で減少しました。
溶連菌感染症	河北、河南、都南地域で増加しました。盛南地域で減少しました。
水痘	都南地域で増加しました。
胃腸炎	厨川地域で増加しました。河北、盛南、河南地域で減少しました。

【県の状況（11/30～12/6）】

RSウイルス感染症は、盛岡市および中部地区で増加しました。この週は2歳未満の乳幼児が7割を占めています。症状は軽い風邪様症状から重い肺炎まで様々ですが、初感染の乳幼児や高齢者は重症化する場合があるので注意が必要です。予防には咳エチケットや石けんと流水による手洗いのほか、ドアノブや玩具の消毒も効果的です。

新型コロナウイルス感染症は、11月30日から12月6日までの1週間で、26例の報告がありました。この週は60歳代と70歳代の患者が過半数を占めています。年末年始に向けて人の移動や人が集まる機会の増加による感染リスクの高まりが懸念されています。県は、大阪府や北海道、東京都をはじめとした感染が拡大している地域との往来は慎重に判断するよう呼び掛けています。

発熱等の症状が出た時には、「かかりつけ医」や「受診・相談センター」へ、その他は「岩手県新型コロナウイルス相談窓口」までご相談を。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話 613-8347（ダイヤルイン）ファックス 652-3424】